

条幅部自由参考

2月25日正午必着

明石春浦先生書



花鳥装春 (程嘉燧)

春は花や鳥がこれをかざる風物である。

明石幸子書



静聞簷滴元無雨

倒挂氷牙未怕晴

(楊萬里)

しみじみと軒のしたたりを聞くのに、それは雨だれではなく、つららがさがっているのだった。つららは水滴を落すが、一向晴天を恐れぬように堅い。

菅井松雲先生書



条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。

方外君莫羨
誰知青山裏

知足心自平
不有虎與狼

(良寛)

僧侶の身など 羨むな 満足知れば 気はらくだ。
山はよいなど いうけれど おるではないか 虎どもが。

満堂佳氣陽春 (林 佶)

満堂の佳氣陽春

満堂にめでたい瑞氣がみつること。

天寒吹琪樹 幻出冰雪姿
虛庭落寒影 夜半月明時

(惲壽平)

天寒吹琪樹を吹き 幻出冰雪の姿
虚庭に寒影を落とす 夜半月明の時

春日野望

(李 中)

春日の野望 李 中

野外登臨望 蒼蒼煙景昏

野外 登臨して望めば 蒼蒼として 煙景昏し

暖風醫病草 甘雨洗荒村

暖風 病草を医し 甘雨 荒村を洗う

雲散天邊影 潮回島上痕

雲は散ず 天辺の影 潮は回る 島上の痕

故人不可見 倚杖役吟魂

故人 見る可からず 杖に倚りて 吟魂を役す

霧はるる 木立のうへにうす藍の富士は大きく 夜はあけにけり

(古泉 千樞)

半紙部規定課題A

2月25日正午必着

陰 池
裏 島
清

※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

2月25日正午必着

行書

池島清
陰裏

隸書

池島清
陰裏

明石春浦先生書

草書

池島清
陰裏

行草書

池島清
陰裏

池中の島はすがすがしい木陰におおわれ 遊興の船をうかべる人もない
 山中の蟬は鐘をうちならすかのように啼き 花におく露は水晶のようにまるい
 静の極みの中に、朝夕をすごし 奥深く観照すれば、すでに玄妙に達する
 故郷もちょうどこのようであらうものを どうして帰田の賦を吟じないのであろうか

林館避暑

羊士諤

池島清陰裏

無人泛酒船

山蛸金奏響

花露水精圓

静勝朝還暮

幽觀白己玄

家山正如此

何不賦歸田

林館に暑を避く

羊士諤

池島清陰の裏

人の酒船を泛ぶもの無し

山蛸金奏響き

花露水精円かなり

静勝朝還暮

幽觀白己に玄

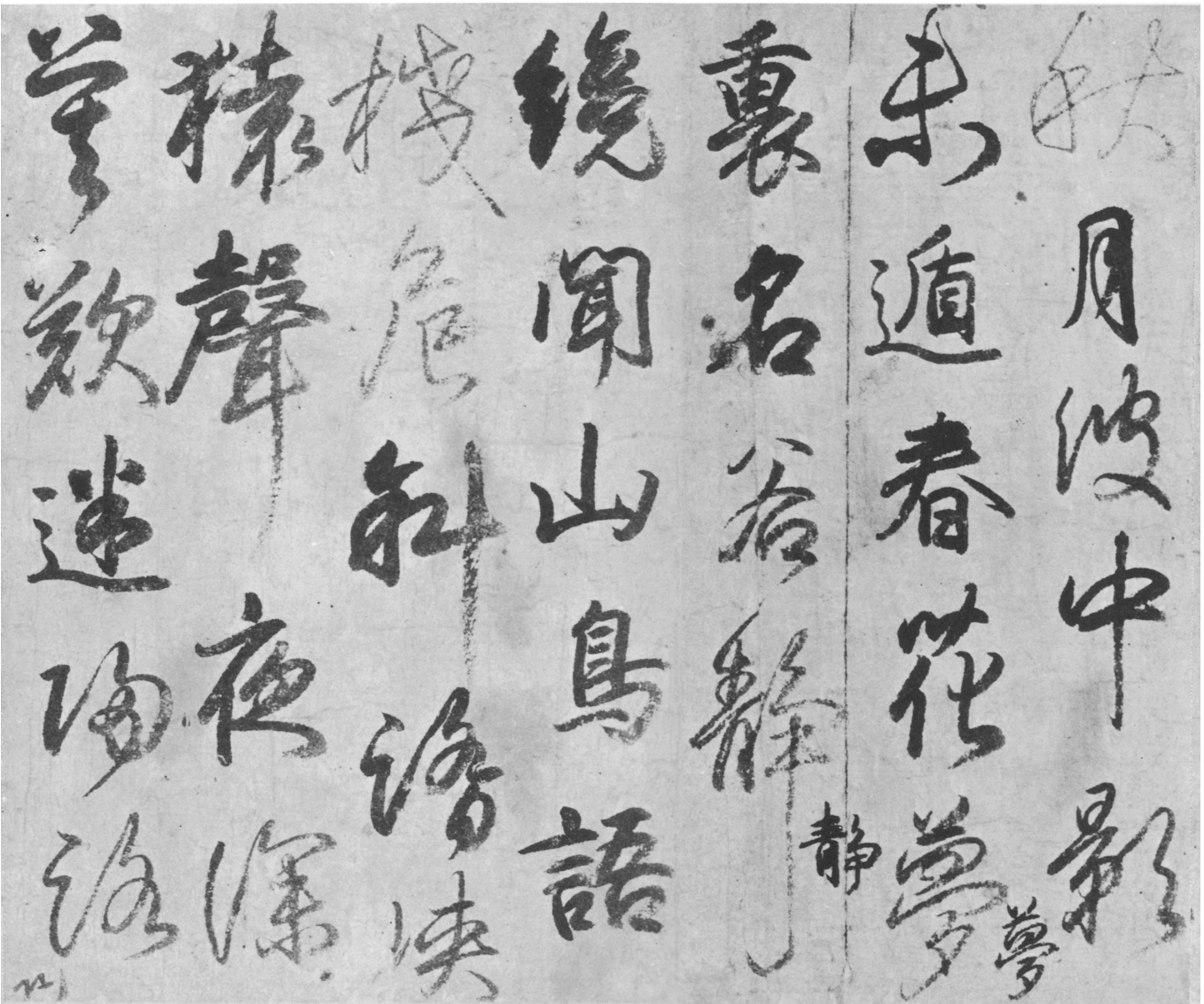
家山正に此の如し

何ぞ帰田を賦せざる

(出典)

朝日新聞社刊

「三体詩」下より



(雖觀) 秋月波中影 未遁春花夢裏名 谷靜纒聞山鳥語 棧危斜踏峽猿聲 夜深莫欵迷歸路
しては斜に峽猿の声を踏む。夜深うして帰路に迷うを欵すること莫かれ。

2月25日正午必着



未だ遁れず春花夢（裏の名。）

平安 小野道風・屏風土代

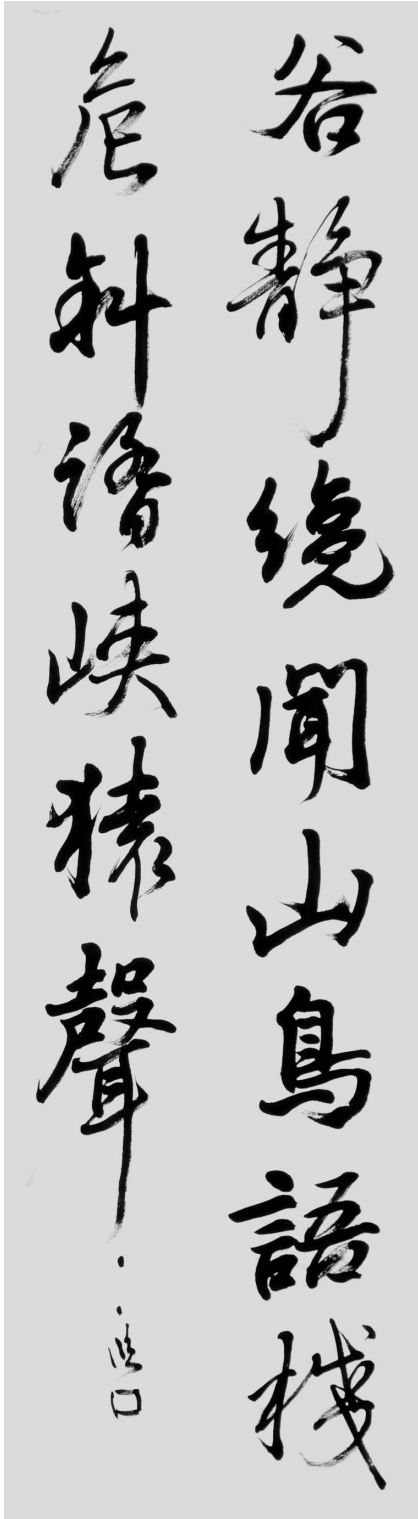
小野道風は、平安時代の能書家であり三跡の一人に挙げられる。小野篁の孫にあたり、能書の故をもって、醍醐・朱雀・村上の三朝に歴任した。彼の筆跡は野跡といわれ、その時代の社会情勢を反映し意識的に日本風の書を書こうと努力した。

温順優雅な道風の書風は、藤原佐理・藤原行成に受け継がれ、純日本風の書として確立するに至る。

この作品は、醍醐天皇が宮廷に置く屏風の揮毫を、当時第一の能書家・小野道風に命じて作らせたものである。完成した屏風は現存しないが、その下書きである「土代」が伝えられている。本来は色紙形の用紙であったと推測されるが、現在は卷子本として仕立てられている。

大江朝綱の七言律詩・絶句が百七行にわたって書かれているが、下書きであるため所々に書き入れや修正が見られ、道風の書作における苦心・工夫の跡が感じられて面白い。

中国書道の影響を強く受けた三筆の書とは異なり、豊かで温みのある書風ではあるが、線によどみやすぎがなく、緊張していることを理解し、学ぶことが大切である。（春廣）



谷静かにして繞かに山鳥の語を聞く。棧危しては斜に峽猿の声を踏む。



き
記

おく
憶

中学一年

雨宮春聲先生書



さい
裁

ほう
縫

中学二三年

菅井松雲先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



ひょう
氷

かい
海

小学五年

榎戸春龍先生書



しゅ
主

がん
眼

小学六年

藤井良泰先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

2月25日正午必着



むら

ひと

小学三年

藤田幸春先生書



だい

こん

小学四年

細谷春誠先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



明石幸子書

さ か 小学一年・幼年



森戸春濤書

子 牛 小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

海底のちんぼつ船
が引き上げられた

小学五年

南極の氷の大地を走
る犬たちの力強さ

小学六年

世界で一番売れている
本は聖書だそうですね

中学

かお過ごーですか
きびしい寒さですが、いかに

一般(級位)

いつまでか 長き日あしぞ 炎立ち 冬木にたぎる 寒空のいろ (北原白秋)

いづれでかきまはるあしぞ
ちきまにたぎる寒空のいろ

一般(段位)

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

だ	み
る	ん
ま	な
を	で
つ	
く	ゆ
る	き

幼年

ま	大
を	き
つ	な
く	ゆ
っ	き
た	だ
	る

小学一年

せ	校
ん	て
を	い
し	で
よ	雪
う	が
	っ

小学二年

ふ	山
か	の
い	北
谷	が
だ	わ
っ	は
た	

小学三年

気	雪
よ	が
ほ	ふ
う	る
が	と
当	い
た	う
る	天

小学四年

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

あぶら

ひなりのきりぎりす

あけぼの

あけぼの

あけぼの



岩本景楓先生書

あまざかる ひなのながちゆ こひくれば あかしのとより やまとしまみゆ (萬葉集・柿本人麻呂)